



夏休みこどもSDGsワークショップ 「どんぶらこ手賀沼^{ごみ}53art project in 手賀沼」

市民活動団体「手賀沼まんだら」が、小学4年生～中学3年生を対象に、暮らしと環境問題の繋がりを手賀沼と海洋ごみの現状から学び、ごみをアート作品として表現するワークショップを開催します。

近年、海洋ごみの増加による海洋汚染は世界的に深刻な問題となっており、2050年にはごみの量が魚の量を上回ると言われています。海洋ごみの約80%は人々の暮らしから出る街のごみで、ポイ捨てやごみ箱からあふれたごみが河川などを通じて海へ流出しています。

ワークショップでは、このような暮らしと環境問題の繋がりを、特定非営利活動法人イシュープラスデザインが制作した「うみご^{ミー}me」ワークブックで学びます。さらに、手賀沼で拾ったごみを使い、それぞれが考えたことや感じたことを、アート作品として表現します。

「うみごme」

海洋ゴミ（うみごみ）を生み出す社会の身勝手さ（=エゴ）を13のキャラクターとして可視化することで向き合うプロジェクトです。詳細は公式ホームページ (https://issueplusdesign.jp/project/umigo_me/) をご覧ください。

ワークショップ（全4回）

	日時	集合場所	内容
第1回	8月1日（木） 午前10時～正午	手賀沼親水広場 水の館	講座「自分たちの暮らしと海の繋がりをごみから考える」
第2回	8月2日（金） 午前9時30分～午後4時		クリーンセンター・手賀沼終末処理場見学
第3回	8月3日（土） 午前9時～正午 ※雨天時10日（土）	手賀沼フィッシングセンター	スタンドアップパドル（SUP）で手賀沼のごみ拾い
第4回	8月11日（祝） 午前9時～午後5時		ごみアート制作と発表会 （発表会は午後3時～）

【協力】SUP…手賀沼パドルクラブ、ごみアート制作…dakota工房

※ごみアートの素材として使用したごみは処分しますが、11月以降に、ごみアートを撮影した作品展を手賀沼周辺の施設で順次開催します。

【問い合わせ】

手賀沼まんだら

担当：柏田

☎ 080-1283-2471

✉ gochaniwa.staff@gmail.com

こどもSDGsワークショップ

手賀沼ごみ × アート



夏休み
自由研究

8/1～
全4日間

action



think



art



主催 手賀沼まんだら
協力 issue+design
後援 我孫子市

日本財団「海と日本プロジェクト」

こどもSDGsワークショップ

ペットボトルから繋がる世界が見えてくる！

対象 小学4年生以上～ *小学4年生以下の方で参加希望の場合はご相談ください

参加費 全4回 1人¥8,000

第1回 8月1日（木）10時～12時
会場 我孫子市水の館3階研修室
内容 ワークショップ
『うみごme 一人一人が気がつけば海ごみはなくせる！』
持ち物 筆記用具、水筒

第2回 8月2日（金）10時～16時
集合所 我孫子市水の館駐車場
内容 見学バスツアー「私のゴミのゆくえを追え！」
（我孫子市クリーンセンター、手賀沼終末処理場）
持ち物 お弁当、水筒

第3回 8月3日（土）10時～12時
※荒天の場合は8月10日（土）に延期
会場 手賀沼フィッシングセンター
内容 体験「SUPで手賀沼のごみ拾い」
持ち物 着替え（詳細は第2回目でお伝えします）、水筒

第4回 8月11日（日）
制作 9時～
発表会 15時～17時
会場 手賀沼フィッシングセンター
内容 体験「ごみアート制作＆発表会」

申し込みは
QRコードを読んでね！



手賀沼まんだら

「野に出よう 人に会おう」を合言葉に、私たちは手賀沼流域の人と人、人と自然、人と地域の文化・歴史などの繋がりを子どもたちを主役に「遊び」と「暮らし」を紡ぎ直しています。



お問い合わせ
gochaniwa.staff@gmail.com

本ワークショップは日本財団「海と日本プロジェクト」の助成事業に採択され、助成金で運営されています。

日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT